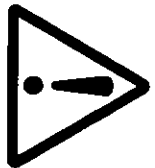


品 番 AEE440371・440391

NE01-70 OR

保存用



- この器具はコイズミ照明器具専用部品です。ご使用前にこの取扱説明書と対応器具(別売)の取扱説明書をよくご覧の上、正しくご使用ください。
- 器具の取付工事は、必ず工事店・電器店(有資格者)に依頼してください。
- 一般の方の電気工事は、法律で禁止されています。
- 工事店様・電器店様へ・・・工事終了後、この取扱説明書はお客様に必ずお渡しください。

■取付前に必ず確認してください

警告

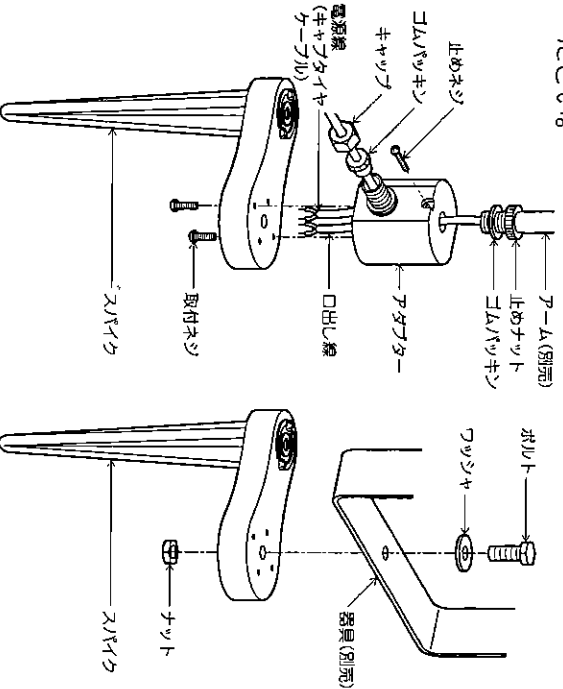
- 異常な振動や衝撃、腐食性ガスや可燃性ガス、粉じんの影響の受ける場所では使用できません。
 - 火災・感電・落下・錆びの原因になります。
- 部品を改造したり、追加 変更して使用しないでください。
 - 感電・落下・焼損・変色の原因になります。
- 電源の接続は取扱説明書に従って確実に行なってください。
 - 接続が不完全な場合、焼損 故障の原因になります。
- 器具の取付けは器具重量に耐える場所に取扱説明書に従って確実に行なってください。
 - 取付けに不備があると落下・けがの原因になります。
- 器具の取付けには方向性があります。器具表示及び取扱説明書に従って確実に取付けてください。
 - 取付けに不備があると落下・過熱・けがの原因になります。
- アース端子(線)が付いている器具は必ず電気設備の技術基準に従って、接地(アース)工事を行なってください。
 - 接地工事が不完全な場合、感電・絶縁不良の原因になります。

注意

- この商品是对応器具以外には使用できません。
 - 器具の故障の原因になります。
- 寒暖の差の激しい場所では使用しないでください。
 - 感電・絶縁不良・器具内部の結露の原因になります。
- 器具に注意シールが貼り付けられている場合はその指示に従ってください。
 - 守っていただかないと火災・感電・落下・けが・故障の原因になります。
- ケーブル線は人の通る場所では露出しないように処理してください。
 - ケーブル線を引っ掛け、絶縁不良・けが・ケーブル線の損傷の原因になります。

■各部の名称 (この図は一部抽象化した共通部品図です。)

△部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。



品 番 AEE440371

品 番 AEE440391

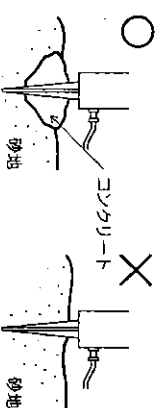
■取付けの際に特に守ってください

△電気工事

○素人工事は危険です。工事店・電器店へ依頼してください。一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

△スパイクを取付ける場合

スパイク部は一杯に押し込んでください。スパイク部は土壌のしっかりした所へ押し込んでください。砂地等の土質の柔らかい場所に押し込む場合はコンクリート等でスパイク部を固定してください。配線工事は必ずD種(第三種)接地工事を施してください。

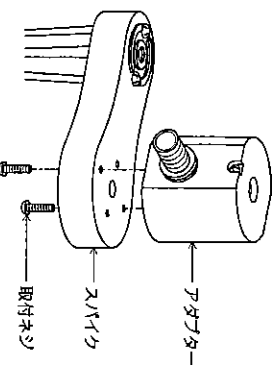
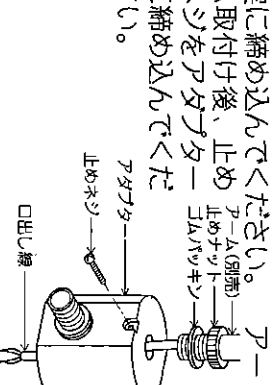
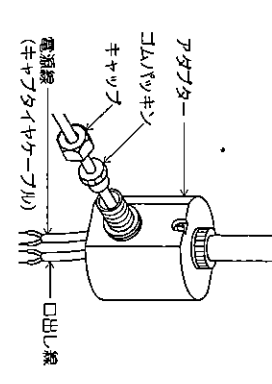
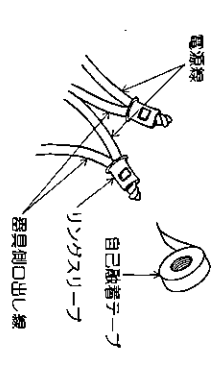
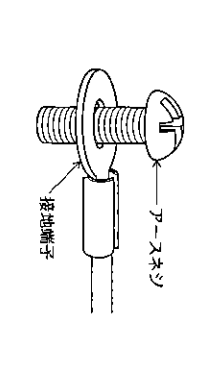
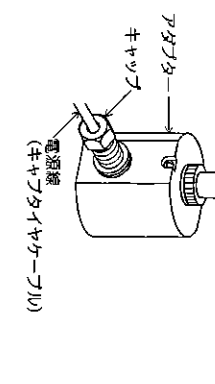
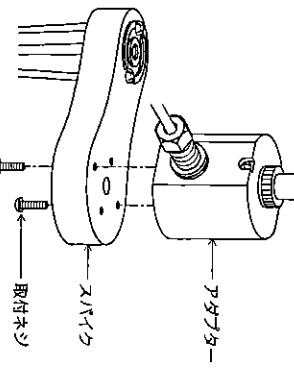
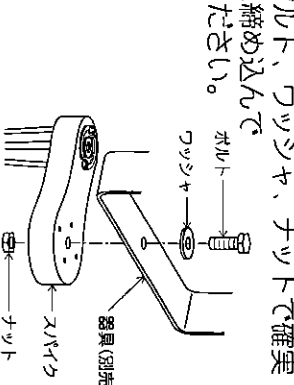
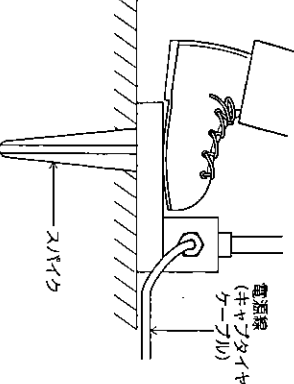


裏面も必ずお読みください。

このたびはコイズミ照明器具をお買いいただきましたことありがとうございます。

■取付順序と操作方法

○ぬれた手では絶対に行なわないでください。感電・故障の原因になります。
△必ず取付順序にしたがって取付けてください。取付けに不備があると、落下・けが・過熱の原因になります。

① <AE440371の場合> 取付ネジをゆるめて、アダプターよりスパイクを外してください。 	② 器具(別売)のアームをアダプターにねじ込んで、ゴムパッキンと止めナットのすきまがないように確実に締め込んでください。アーム取付け後、止めアーム(別売)ネジをアダプターに締め込んでください。 	③ 電源線をキヤップ、ゴムパッキン、アダプターに通してください。 
④ 電源線を接続してください。器具の口出し線の接続は自己融着テープ等により確実に絶縁処理を行なってください。 	⑤ 必ずD種(第三種)接地工事を行なってください。 	⑥ キヤップをアダプターに締め込み、電源線を固定してください。 
⑦ アダプターをスパイクに合わせて、取付ネジで取付けてください。 	<AE440391の場合> 器具(別売)をスパイクに合わせて、ボルト、ワッシャ、ナットで確実に締め込んでください。 	⑧ スパイクを足で踏んで、確実に埋め込んでください。 

この取扱説明書のマークについて SAFETY INFORMATION

警告

説明書中の「警告」は人身事故の原因になる危険を示します。

WARNING

A WARNING IN THE MANUAL DENOTES A HAZARD THAT CAN CAUSE INJURY OR DEATH.

注意

説明書中の「注意」は器具破損の原因になる危険を示します。

CAUTION

A CAUTION IN THE MANUAL DENOTES A HAZARD THAT CAN DAMAGE EQUIPMENT.

このマークのついている説明文
は必ず守ってください。



KEEP THE NOTICE WITH THIS MARK.



このマークのついている説明文
は特に注意してください。
BE CAREFUL THE NOTICE WITH THIS MARK.

商品のお問い合わせは.....フリーダイヤル 0120-5123-02

修理・アフターサービスのお問い合わせは.....(電話番号は変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。)

- 北海道サービスセンター ☎011 (865) 3866 ● 神奈川サービスセンター ☎0463 (95) 8008 ● 関西サービスセンター ☎0729 (85) 5521
- 東北サービスセンター ☎022 (236) 4272 ● 中部サービスセンター ☎0568 (75) 5931 ● 岡山サービスセンター ☎086 (298) 3496
- 関東サービスセンター ☎0489 (28) 4381 ● 北陸サービスセンター ☎076 (249) 3205 ● 広島サービスセンター ☎082 (249) 1018
- 九州サービスセンター ☎092 (622) 4010

99